

*****木材団地ニュース*****



あたらしき大地



大阪木材工場団地協同組合

あなたと組合を結ぶ情報のかけ橋

1992年 9月号 No. 49



組合創立 30 周年記念事業
広報掲示板を設置！



組合創立 30 周年記念事業の一環として、このたび組合会館南側“やすら木”の隣りに広報掲示板が設置された。

これは、各種の情報を公開し、組合をはじめ組合員や地域で行う各種の催し行事の P R のために設置されたもので、具体的には団地内の行事や各種イベント、従業員の募集や講習会、展示会などの案内が掲示される。

この掲示板は、当協同組合が昭和37

年に創立されて今年で満 30 周年を迎えるにあたり、いろいろと多彩な事業を実施しようという試みの中から、昨年来、30周年記念事業準備委員会でとりあげられた提案の 1 つである。

この他現在、各委員会では下記のような事業が進められている。

記

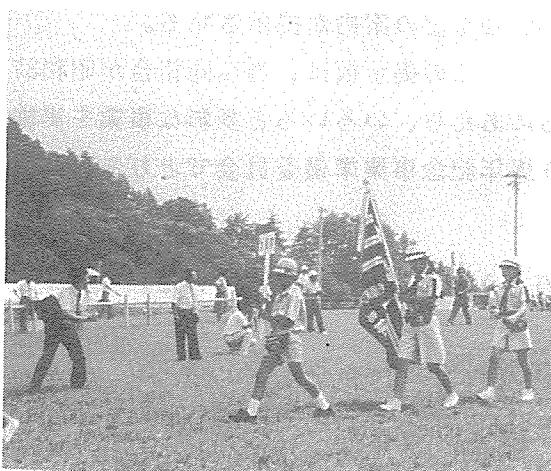


木材団地まつり運営委員会	10月24、25日 (木材団地まつり)
環境整備委員会	平成4年度中

情報教育委員会	
* 既存の情報資料の設備の充実	平成4年度中
* 木材・教育・研修用ビデオの購入（30本）	
総務委員会	
* 組合職員の永年勤続表彰	平成5年1月新年互礼会
* 海外旅行（組合員）スペイン旅行を予定	平成5年5月 ゴールデンウィーク期間中
ウッドリーム運営委員会	
* たそがれコンサート	平成4年 秋頃
イメージアップ推進事業委員会	
* 広報掲示板設置	平成4年8月
* 新年互礼会時に外部（ホテル等）で講演会・シンポジウム実施	平成5年1月
木栄会（スポーツ大会）	
* ソフトボール大会	平成4年9月

緑の少年団だより

～第3回緑の少年団全国に参加～



去る7月29日（水）～7月31日（金）、福井県奥越高原において第3回緑の少年団全国大会が開催され、大阪府代表として当美原町木材団地緑の少年団から2名の団員が参加した。全国大会への参加は一昨年、第1回全国大会に引き続き2回目の参加となる。開催期間中幸い晴天に恵まれ、全国から集合した各少年団との交流を中心に、木工教室・グリーンアドベンチャー・星座観察などのさまざまな催しがある中、団員たちは目を輝かせながら参加していた。北は北海道から南は九州沖縄までの団員が集合し、高原の気温が寒い・暑いとさまざまな意見があり、方言が飛び交い、終始なごやかな雰囲気のもと最後にお別れがつらいと泣きだす場面も。参加した2名の団員にとって貴重な体験ができることは何よりであった。



《理事会の議事録から》



☆ “ドライテック美原”の施設改善について

すでに稼動しているドライテック美原の工場運営に当って問題点とされる次の件について解決策を施すこととなった。

- (1) 工場建屋西側に雨対策と仕上り材の保管場所確保のため、下屋を増築する。（工事費約1,400万円）
- (2) 天乾材等の保管スペースの不足を補うため、工場の南側遊休地約600坪のうち400坪をコンクリート舗装する。（工事費約700万円）

☆ 旧木乾工場跡地の有効利用について

木乾工場の新設移転に伴う旧工場の跡地約3,200坪の有効利用をはかるため、この7月～9月の期間に組合員企業をはじめ、その関連事業者等に対して広く利用希望者を募ることとなった。（応募内容等詳細についてはすでに各組合員代表者宛通知済）



☆ 協同組合のイメージアップのためのコンセプトについて

組合創立30周年記念事業の一環として、イメージアップ推進委員会から提案の組合のコンセプトとして、「キラリ！夢と調和の発信基地」「私たちは夢いっぱいの未来と地球への想いを大切にします。」が採りあげられこととなり、今後組合の封筒や名刺への印刷、パンフレットや情報誌への記載、新年互礼会や団地まつり等の行事にも横断幕として掲示されることになった。

目 次



みどりの少年団だより	2	「ちょっと一言」	7
理事会の議事録から	3	事務局 吉村 誠一	
「うちの会社のトピックス」	4	木栄会だより	8
菊水株社長 笠井 文雄		ウッドリーム大阪だより	
環境整備すぐやる課だより		「女性スタッフ」紹介	10
周辺の『味』散歩		中畠木材㈱ 高森ゆかり	
BIG JOY		新刊紹介	
樹木あれこれ	5	団地内のうごき	11
わたしのオアシス	6	事務局だより	
（有）福井木材商店 福井 時男			

「うちの会社のトピックス」

菊水樹社長 笠井文雄



みなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は昭和30年大阪市西区にて創業以来、住宅資材の生産、販売及び各メーカーの合板建材、住宅設備機器、外装材、家電製品の総合卸販売を行っています。

当大阪木材工場団地協同組合には、昭和43年美原工場を建設、オリジナルプリント合板を生産、その後カラー合板も生産し、流し台、洗面化粧台、下駄箱、デスク、家具、建具の製造メーカーに納めています。近年、天然銘木と変わらないエンボスプリント合板『KFD』を新発売しました。

又当団地には発展著しい南大阪、泉南地区の販売拠点とする1000坪の配送センターを持った南大阪支店もあります。倉庫には取扱メーカー50数社の商品を在庫し、すぐ間に合う体制を取っています。

最近は、顧客のニーズに応じて提案営業を行い取扱商品をフルに活用、トータルコーディネートし、一括受託が出来るよう、社員一人一人の知識の向上と一致団結の下に企業の体质強化をはかり、素晴らしい住まいの暮らしの環境づくりに、資材供給業者として貢献できるよう努力しております。

組合員各位のご支援お引立てを賜りたくお願い申し上げます。

環境整備だより



～環境整備事業総会を開催～

去る6月22日（月）、ウッドリーム大阪研修室において標記事業総会が行なわれ、環境整備費用の高騰に伴い分担金の値上げについて慎重に討議した結果、平成4年4月にさかのぼり一社当たり月額平均500円の値上げを行なう事が決議された。

～「ゴミ0の日」実施のお知らせ～

来る9月30日（水）、恒例の団地内清掃重点日『ゴミ0の日』を実施いたします。各社自社周りの清掃のご協力をお願いします

“周辺の《味》散歩”

このコーナーを担当するには少しはグルメでなければと思いますが、舌はコエズにシタバラがコエてきて困っています。

そんな記者でもここ“ビッグ・ジョー”的ステーキは肉質、焼き加減（すべて炭火焼き）ともに満足でき、（この日の日替りランチは、サイコロステーキセット）値段を考えるとバツグンのCP比（コスト、パフォーマンス=価格対品質比です。コンパネでは御座居ません。）ではないかと思いました。

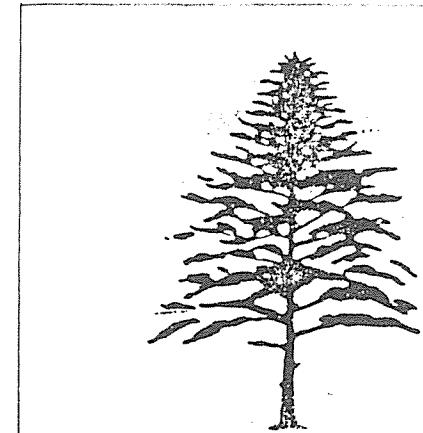
ランプステーキセット 1,300円 ハンバーグステーキセット 1,130円

樹木あれこれ。。。9

樅（もみ）



『木偏百樹』には、樅は高さ50m、径5尺ほどになる日本特産の常緑高木とある。とすれば、クリスマス・イヴの暖炉で熱やす薪やそのツリーに使う木は同じマツ科ではあっても、わが国でいう「樅の木」ではなく、それとは別属の、つまり「ドイツ・トウヒ」と称する木のこととなる。この「トウヒ」というのも「唐桧」と書くところを見ると、唐原産ではないが、何らかの関連はあったのだろう。



樅は英語ではfirというが、Douglas firはDouglas pineと共に日本では「米松」と呼んでいる。Douglas spruce（トウヒ）もそう呼ばれていた時期があった。従って、「ドイツ・トウヒ」は唐桧などと呼ぶよりも「ドイツ・スプルース」とする方が歐州風で本来の姿になじむわけである。

この間も死者を出した諏訪大社の「御柱祭」に使われる木は八ヶ岳から伐り出される径3尺という樅の大木16本であり、その式年は7年である。八ヶ岳にはそこにしか生えない「八ヶ岳トウヒ」という木があるが、この16本はこれではない。樅の木がクリスマス・ツリーに使われるよう、日本でも昔、門松の松として樅が使われていた。彼岸や盆以上に、お正月に魂が帰って来るのが古来の日本の宗教観だったといい、その目印に樅の木が門に立てられたのである。

諏訪大社の御柱の神事と考え合せると、樅の木が魂や神の天と地との往還の道筋だったことが分かる。大体、大社というのは旧官幣大社と混同されるが、実はそうではなく、皇室と縁の深い伊勢の大神宮や豊前の宇佐神宮、紀州の日前・国懸神宮などの神宮とは別系統の、いわばそれに対抗していた勢力の神社、例えば、出雲大社、熊野の三大社、住吉大社などである。棺桶など神仏事用に使われるものは、木肌が白く無臭なため、清浄な感じを与えるからだという。

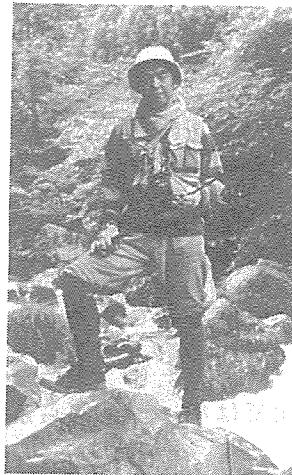
（クイズ）

次の干支の組み合せのうちで実在しないものは、どれでしょうか。

甲子 乙戌 丙午 丁未 戊辰 辛酉 壬申 癸寅



『わたしのオアシス』



福井木材商店 福井時男さんの巻

福井さんが渓流釣り、とくに岩魚（いわな）釣りに惹きこまれていったのは、今から13年ほど前の春3月頃のことでした。前年の秋にも友人に誘われて出かけたのでしたが、そのときは釣果ゼロで、それほど面白味もなかったのでした。が、翌春、丸木橋の上より、岩影からスイッと出てきた岩魚がパクッと餌に食いついた力強くも素早い瞬間を眼の当たりにして以来、岩魚釣りの魅力に取りつかれてしまったのです。場所は鳥取県東部の原生林におおわれた雨滝の渓流で、この川は西北流して日本海に注いでいます。

福井さんによれば、岩魚というサケ科の陸封魚は日本海へ流れ出る川のみに棲み、太平洋に注ぐ川には棲まないということです。陸封魚というのは川を下らない魚のことで、同じサケ科でも鮭は海降魚といって、一旦海に下っても産卵期には再び生まれた川へ帰ってくることはご存じのとおりです。渓流には最上流に岩魚が棲み、次に山女（やまめ）天魚（あまご）が棲み、次に鮎、次に石斑魚（うぐい）鯉などが棲むということです。これは、福井さんの敬愛しておられたが、先般長逝せられた今西錦司先生の「棲み分け理論」の基本をなす現象なのでしょう。なお、天魚の特別の棲息地として天川村の神童子谷、十津川のトチンド谷は有名な土地のことでした。

福井さんが渓流釣りに魅せられています別の理由は、岩魚が棲むほどの上流ともなれば、水は勿論、空気もこの上なく清浄で、また春から夏へかけては新緑また深緑、秋には広葉樹の黄葉また紅葉で渓谷は埋め尽され、それは見事なものとなるところにあります。万葉の昔に「秋山われは」と黄葉に与した額田王の心境になりきって、風雅の世界に遊んでは、しばし俗塵を忘れさる、まさにそのときその場所が福井さんの心身共のオアシスなのでしょう。まとめきれないほど多くお話をありましたので、より詳しく知りたい方は直接お訪ねになって下さい。福井さんは昭和23年10月15日大阪市阿倍野区のお生まれで、現職は福井木材商店の代表取締役社長です。



《ちょっと一言》



組合事務局 吉村 諦一



“80対20の法則”

「時は金なり」という諺があるように、現代人にとってはお金より時間の方が貴重だという人が多い。仕事にも勉強にも遊びにも精一杯力を注ぎたいとすれば時間がいくらあっても足りない。ところで時間を有効に利用するには、しっかりした時間管理が心要であり、そのためには仕事をするときの優先順位を考えなければならない。

その場合、大変参考になるものとしてアメリカのマネージメントコンサルタントのラーキンという人が開発した“80対20の法則”というのがある。それは「あらゆる項目に関する総価値の80%は20%の項目の中から生まれる。」ということである。

具体的な例として

- 売上高の80%は20%の顧客からもたらされる。
- 生産量の80%は20%の生産ラインでつくり出される。
- 電話がかかってくる80%は電話をかける20%の人からである。
- 使用するファイルの80%は20%のファイルから取り出す。

などである。

このことはつまり本当に貴重な仕事というのはそれほど多くなく、全体の20%程度であり、その20%をこなせばとりあえずすべての仕事の80%は達成できるということである。仕事の優先順位と時間管理を考えるうえで、以上のことを利用すれば、仕事の効率がぐっとアップするのではないかと思う。



P5のクイズの答え

(答) 乙戌 癸寅



(理由) 10干は「①甲 ②乙 ③丙 ④丁 ⑤戊 ⑥己 ⑦庚 ⑧辛
⑨壬 ⑩癸」の順位で並び、12支は「①子 ②丑 ③寅
④卯 ⑤辰 ⑥巳 ⑦午 ⑧未 ⑨申 ⑩酉 ⑪戌 ⑫亥」の順位で並ぶことになっていて、必ず「偶数位は偶数位のものと」「奇数位は奇数位のものと」で組み合わされ、「偶数位のものと奇数位のもの」「奇数位のものと偶数位のもの」との組み合わせはない。

“木栄会だより”



◎ 6・7月度実施事業

事業名	実施日	参加人数	概要
安全運転講習会	6・24	91名	ウッドリーム大阪研修室において午後6時より黒山警察署（交通課）清水完悦氏を、講師に迎えビデオ講習と講話を踏まえながら安全運転の大切さを再認識することが出来た。
ボーリング大会	7・8	48名	チヨダスタジアムにおいて午後6時30分よりスタートされ参加者の交流も深めることができ、終始なごやかに行われた。

“ウッドリーム大阪”だより



◎ 全国木材利用普及施設連絡協議会（通称：木普協）通常総会開催

全国木材利用普及施設連絡協議会の平成4年度の通常総会と情報交換会が、去る6月24日（水）12施設延べ18名が参加して、東京・麹町会館において開催された。平成3年度の事業報告、平成4年度の事業計画及び収支予算案などの審議が行われ原案通り可決された。また、任期満了に伴う役員の改選は守屋会長（宮城木材文化ホール代表者）を再選し、又今年度の施設見学会は北海道旭川の“木と暮らしの情報館”で行うこととした。

引き続き行われた情報交換会では各施設の現況紹介、情報・意見交換が行われたが、各施設の運営形態による財政面での違いが明確に現われ、こういった施設を民間で経営、維持していくことの難しさが改めて問われた。

各施設が全国各地に散在しているので連絡を密にとりあうのは大変だが、今後ますます発展するためには、それぞれが持つ情報とノウハウを交換し合うことが重要な報告もあり、また、木材需要拡大のため「地球にやさしい木材」をPRする事の必要性が強調された。

なお、総会終了後林野庁、関係団体から来賓の方々を招き懇親パーティーが行われた。

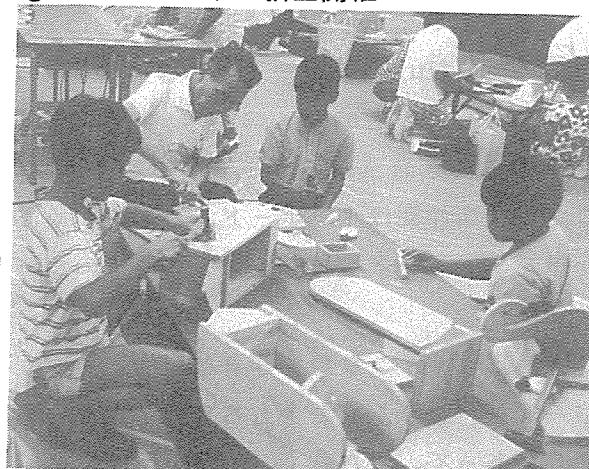
◎ 木材知識講習会開催

去る、6月26日（金）午後1時30分より日刊木材新聞社佐治成男大阪支社長を講師に招き「誤解の多い森林資源問題」と題して標記講習会を開催、65名が聴講した。講演内容は、別添のとおり。

◎ 樹木の知識講習会開催

去る、7月25日（土）午後1時30分より、大阪芸術大学北端信彦助教授を講師に招き、「季と木と樹とキノコの周辺」と題して、標記講習会が開催され、24名が聴講した。講習は、身近なキノコの見分け方、キノコにまつわるエピソードなどをスライドを用いて行われた。

◎ 夏休み親子木工教室開催



〈夏休み親子木工教室風景〉

去る、8月18日（火）午後1時30分より、D I Y アドバイザー出口 守氏を講師に招き「親子でつくるあにまるフリーBOX」と題して、標記木工教室が開催され、27組43名が参加した。

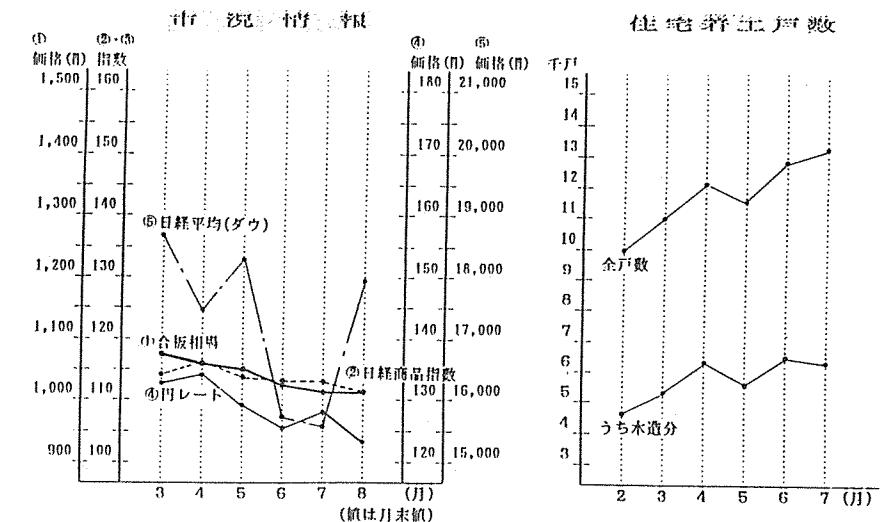
当日は、親と子で、また、友達同志で木目の美しさを生かした多目的ボックスの製作に汗を流し、手作り喜びを満喫していた。



◎ 2階展示場に家具展示コーナー開設

この度、ウッドリームの2階展示場（在阪企業の製品展示場 組合員9社、員外7社出展）に、家具展示コーナーを開設（出展社 株一柳ケース製作所）いたしました。

なお、展示スペースに若干余裕がありますので、今後、このコーナーをより充実させるため組合員の皆様の出展、また、取引先等で出展を希望される企業がございましたらご連絡下さい。（出展要領等詳細については協同組合事務局（担当 牧山）までお問い合わせ下さい。）



「女性スタッフ紹介」



中畠木材株式会社 高森 ゆかり

☆オリジン

大阪府堺市

☆年齢

結婚適齢期であることには違いないヨ

☆B W H

Himitsu

☆ヘア

ソバージュ Long

☆理想の男性

もちろん3高



私のデスクはNEC PC-9801 仕事仲間はキーボード。右足を斜めに組んで、綺麗にペデュキュワした姫やか指でキーボードを優しくタイプするのが毎日の仕事です。目指せキャリアウーマン!!

好きなことはカラオケで歌いまくっていればゴキゲンなの。好きな男性タイプはあまり贅沢なことは望まないけど、やっぱりハンサムでお金もちで、ポルシェかBMWぐらいの車に乗っていて、思いやりがあって、やさしく、いつもそばにいてくれて、でも疲れない人がいいかな。これからやりたいことは、ニューヨークに行ってみたいの。“誰か私をニューヨークにつれて行って”

【新刊書紹介】



◇「大自然の夢」(芹沢光治良・新潮社)

南フランスのスペインとの国境をなすピレネー山脈北麓のルルドは病気を治す泉が湧き出ていることで有名で、難病治療のための専用列車が出るほどであるという。その「ルルドの水」と同じ効用を持つ「神の水」を神様からの依頼というか指示で造って人々に配っておられるのが、不朽の小説「パリに死す」の芹沢先生である。

今年96歳になられる先生にして、なぜ、そういう人助けをしておられるのかといえば、それはこの本に詳しいが、「大自然の親神」がそうさせるからであるという。人間を造った親神は人間にこの地上で楽しく暮らさせるために1987年以来地球に降りてきていて、現在そのために大掃除をなさっている最中だとする。

◇「日本人とは何か」(山本七平・PHP文庫)

わが海軍航空隊がロイヤル・ネイビーの戦艦「プリンス・オブ・ウェールズ」を撃沈した記念日の旧暦10日、69歳で永眠なされた七平先生は、別名イザヤ・ペ

ンダサンともいわれた希代の思想家だった。この本はどこを読んでも面白いが、鎌倉幕府の限界は土地に執着した経済であり、足利幕府は土地ではなく、貨幣つまりカネの流通にその本質を置いた経済だったという。カネが流通するというのは容易なことではなく、奈良時代に皇朝12銭など造ったが、結局流通しなかった。

現代、米国のドルは世界の基軸通貨であるが、交換リスクや手間やコストがかからない、また印刷さえすればいくらでもできてくるなど、この卓越した「ドルが基軸通貨である体制」を護り抜くためには、最終的には軍事力をもやむおえないというのが実情ホンネのところである。宋銭や明銭は当時、東洋世界の基軸通貨であったが、軍事力が伴わなかったために衰退して行かざるをえなかったという。

【団地内のうごき】

(第8回ウッドフェア)

“木材団地まつり”の開催について



当組合の秋季恒例事業“木材団地まつり”(第8回ウッドフェア)は来る10月24日(土)・25日(日)の両日、「メッセ美原」及び「ウッドリーム大阪」両会場において開催される。

開催企画における本年度の特色は、①会場を2分し、主として物販・模擬店コーナーは「メッセ美原」で、主としてイベントコーナーは「ウッドリーム大阪」で行われること。②「メッセ美原」会場の周辺道路において、歩行者天国及び一方通行の区域をもうけ、それが実施されること。③組合創立30周年記念事業の一つとして、イベントコーナーにおいて木工クラフト展及びもつつき大会が実施されること。④第8回の開催記念モニュメントとして木製日時計が制作されること。などがあげられ、現在木材団地まつり実行委員会において、この催しの企画・準備が鋭意進められており、当日は非常に楽しみな“団地祭”となりそうである。

【事務局だより】



時短診断サービスでステップ・アップを!

いま労働時間の短縮が大きな課題となっています。労働時間短縮の必要はよく分るが、なかなかうまく実施できないという企業にとって、時短カウンセラーが無料で時短の方法をアドバイスしてくれる“時短診断サービス”的制度があります。

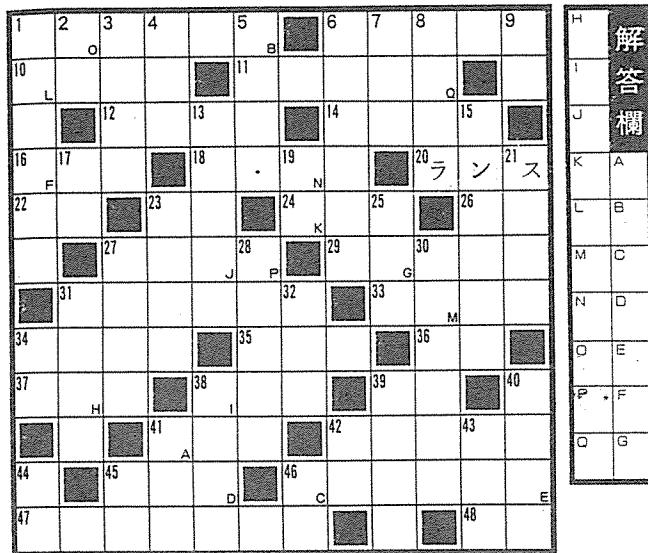
この制度の利用を希望される方は当組合事務局(吉村・花井)宛お申し込み下さい。

◎クロスワードパズル No. 25

(応募方法) パズルNo.25の答えと会社名、氏名を明記して、組合事務局編集部へご回報下さい。（解答1枚に1名様、ファックス可）

(賞品) 抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。

(締切日) 平成4年9月末日 (発表) 本誌11月号



Presented by 山崎真帆

パズルNo.25の正解 当選者発表（敬称略）

池 原 實（大阪化學振興株）

追川敬子（さづかたけこ）

■ 用 尚 子 (" ")

山下千津子（協）大阪ツキ板セ

和田耕二(山王木材株)

